



平成28年3月

Vol. 28



発行／名田島自治会連合会  
編集／自治会総務部会  
印刷／株山口県農協印刷

# 新春恒例の 三世代交流事業

1月11日（月・祝）にJA新倉庫において、正月飾りや書初めを持ち寄り、いろいろな新春行事を体感し「無病息災」・「五穀豊穰」や「書道の上達」などを願い、どんど焼きが行われました。合わせてもちつき、七草・七穀がゆの振舞い、消火訓練が行われ多くの人たちで賑わいました。



どんど焼き (子ども会・老人クラブ)

お世話をいただいた関係者の皆様

- ・名田島子ども会育成連絡協議会
- ・名田島老人クラブ連合会
- ・名田島地区青少年健全育成地区民会議
- ・名田島婦人会
- ・山口健康生活センター  
(向山上 長廣範夫さん)
- ・山口市消防団川東方面隊名田島分団



もちつき体験 (青少協)



七草がゆ (婦人会)



七穀がゆ  
(山口健康センター 長廣範夫さん)



消火講習会ほか  
(名田島分団)

# 第44回 名田島ふるさとまつり

11月22日(日)に山口南総合センター周辺において、名田島ふるさとまつりが行われました。さまざまな催しがあり多くの人々とふれあい楽しい一日を過ごしました。



ふしの岩戸太鼓によるオープニング!!



世界チャンピオン林隆雄さんのチェーンソーアート



名田島自治会みかんの掘み取りに長蛇の列!!



演芸大会がソーラン節で盛り上がる!!



会場みんなで、山口弁のラジオ体操!!



もちまきに人・人・人

# 第2回 年末朝市 in 名田島

12月29日(火)に山口南総合センターにおいて、迎春準備の年末朝市が開かれ、地域の農産物や加工品などの正月用品が販売され、大勢の人で賑わいました。



# 平成28年山口市消防出初め式

1月10日(日)に南総合センターにおいて、防火防災の意識啓発を目的として開催されました。住民の安心・安全を守る市内33分団が集いました。名田島婦人会も温かい豚汁などを提供し、式典や屋外行事を盛り上げました。



10周年を記念して十色の一斉放水

## 出陣式に臨む山口市消防団川東方面隊名田島分団



末永林万分団長訓示



末永洋三名田島消防後援会長訓示



観閲行進 (川東方面隊)

## 名田島婦人会の「おもてなし」



豚汁やぜんざいが振る舞われました。



# 2016 山口・名田島田園マラソン大会

2月21日(日)に、北は北海道から南は九州までの各地から総勢652人のランナーが集い、山口南総合センターをスタートに、美しい「緑の大地」を疾走しました。



北海道～九州の人が参加しています!!



小学生も疾走!



当日は、晴天でした。



豚汁大好評!!



賞品は、ダンボールいっぱいの地元特産の野菜と花。貰われた方は、大喜びでした。



# タイ王国から名田島にようこそ

12月7日(月)に日本ツアーの一環として、22名が名田島に立ち寄られました。6家族と関係者が受け入れ、農業体験を通じて充実した一時を過ごし、文化交流を深めました。



## みんなの力でボランティア活動

### 名田島ボランティアクラブ

美しい環境を保つため、榎野川河川公園と中学校通学路の草刈りを定期的に行っています。



福田啓亮会長

### 名田島しばもり隊

芝生化された小学校の校庭を地域で守り育てるため、芝生の管理活動を定期的に行っています。



浅原利夫隊長

**ボランティアクラブ、しばもり隊会員、「随時募集中」**

—ご協力いただける方は、名田島自治会連合会 (083-973-7551) まで、ご連絡ください。—

# 季節と歩むこの一年



榎野川の土手のお地藏様と桜



名田島自治会連合会総会  
熱心な議論が行われました。



名田島地区民体育大会  
新開作が24年ぶりに優勝しました。



水を湛える南蛮樋



七夕ちょうちんちよつとまつり  
打ち上げ花火も夜空を飾りました。



フェイスブックをはじめました！  
友達の輪を広めよう！



コスモス



やまぐち車座トーク21  
活発な意見交換が行われました。



健康チャレンジウォーキング  
角島の素晴らしい風景と新鮮な空気を満喫しました。



元旦の雪（新川）



ふるさとめぐり案内看板  
「手水川」を設置しました。



芝生化の  
校庭で交流



J2昇格！レノファ山口FC  
元ヤングなでしこ  
田中陽子選手（山口市出身）

春夏秋冬の風景写真は、名田島自治会連合会のホームページに掲載している「名田島風景100選」の中から掲載しました。

# 名田島「たくみ」の技

名田島地区にも多くの「技」の持ち主が  
いらっしやいますので紹介します。

## ■墨絵作家

竹内 麗子さん  
(昭和西)



墨絵を始めたきっかけは、子どもが小学校に入学し手が離れ、自分の趣味を持ちたいと思った時です。

もともと絵を描くのが好きでしたし、学校の絵の先生と妹を介して知り合い、先生のご自宅で習い始めました。

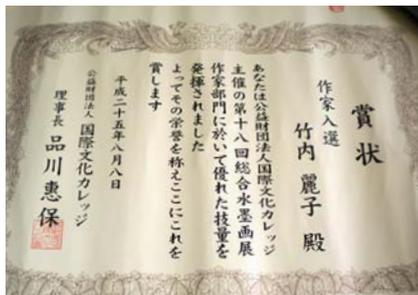
油絵と違って墨と筆のみあれば、どこでも感動があればすぐに書けるのが魅力で、目的を持って出かけた先でスケッチしたり、写真に収めて帰宅してから書くこともあります。

自分の目と感性を大切に一発勝負で描くので、同じものを書いても全部違った作品となり、思いがけずにじみが出たりするととてもうれしいです。

ボケ防止に一生続けていけたらいいなと思っています。



西京の春 (五重塔と桜)



おもご  
面河溪谷

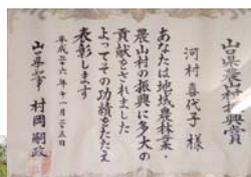


スーパームーン

ご両親の介護でお忙しい中、常に笑顔であたたかくほんのりとした優しさが作品に表れていることに感動しました。

## ■農山村の振興に貢献 (花と共に)

河村 喜代子さん (新開作西)



マルコポーロ

漁業の家に生まれ、農業には無縁な私が嫁した所は、2町5反の米麦中心農家で、タマネギも栽培しており大忙しでした。ソフトボールが大好きで、高校では全国大会3位・実業団では全国大会で優勝。ママさんソフトを続投する傍ら、機械は好きでしたので、トラクター等は使い、簡単な修理も自分でしましたが、あくまで嫁の立場、手伝い的な存在で張りもなく10年が経ちました。

そんな時、JAの「若菜会」で、「自活の道」で花の栽培をしてみても提案され、新しいハウス2棟から始め、その後廃材を集めて自分の手でハウスを建て増し、現在は8棟のハウスでオリエンタル系の百合「マルコポーロ」・アジアチックの「スカシ百合」・フリージア・アイリス等を育てています。他にも法人ではなっこりーも栽培しています。

お陰で病気らしい病気をすることもなく、無人ヘリコプターや小型船舶の免許を取得し、忙しい中でも孫達と釣りも楽しんでいます。



スカシ百合



三世同居で皆、仲良し一家。本当にお忙しい毎日ですが、今後は、余裕を持って農業に携わっていきたくとハツラツとした満面の笑顔で抱負を語っていただきました。